

## 令和元年度 第1回千葉市緑区公民館運営審議会議事録

- 1 日時 令和元年7月2日(火) 午後2時00分～午後3時30分
- 2 場所 千葉市誉田公民館 1階 会議室
- 3 出席者 委員 8人  
牧野 來世志 委員(委員長) 伊藤 晴代 委員(副委員長)  
石井 芳夫 委員 遠藤 秀隆 委員  
丸島 昭男 委員 宮城 祐子 委員  
安部 浩一 委員 木澤 康男 委員  
(欠席:稲生 はるみ 委員・長門 智恵 委員)
- 事務局 12人  
柴崎 主査(生涯学習振興課) 久保木主任主事(生涯学習振興課)  
土肥課長補佐(生涯学習振興課)  
伊藤 館長(誉田公民館) 笹本 館長(椎名公民館)  
諸木 館長(土気公民館) 戎谷 館長(越智公民館)  
上村 館長(おゆみ野公民館)  
林 副館長(誉田公民館) 鈴木 主事(誉田公民館)  
鴫田 主事(誉田公民館)

### 4 次第

- (1) 開会
- (2) 千葉市緑区公民館運営審議会委員長挨拶
- (3) 千葉市生涯学習振興課長補佐挨拶
- (4) 報告事項
  - ア 平成30年度千葉市緑区公民館利用状況について
  - イ 平成30年度千葉市緑区公民館事業報告について
  - ウ 令和元年度千葉市緑区公民館事業計画について
- (5) 協議事項
  - ア 令和2年度の事業計画について
  - イ 公民館の利用促進について
- (6) 閉会

### 5 議事の概要

- (1) 開会(進行:柴崎 主査)
- (2) 千葉市緑区公民館運営審議会委員長挨拶
- (3) 千葉市生涯学習振興課挨拶
- (4) 報告事項 ア 平成30年度千葉市緑区公民館利用状況について  
千葉市緑区公民館利用状況、各公民館利用状況、誉田公民館図書室及び越智公民館図書室の利用状況について、各公民館長から報告した。

報告事項 イ 平成30年度千葉市緑区公民館事業報告について  
千葉市緑区全体事業報告、各公民館主催事業報告について、各公民館長から報告した。

報告事項 ウ 令和元年度千葉市緑区公民館事業計画について  
千葉市緑区全体事業計画、各公民館主催事業計画の進捗について、事務局から説明した。

(5) 協議事項 ア 令和2年度千葉市緑区公民館主催事業計画について  
令和2年度千葉市緑区公民館主催事業計画について、委員より意見を伺った。

協議事項 イ 公民館の利用促進について  
公民館の利用促進について、委員より意見を伺った。

## 6 質疑応答

(1) 報告事項 ア 平成30年度千葉市緑区公民館利用状況について

木澤委員 「指定管理制度になり良くなった。」というアンケート結果の一部内容を紹介していただけますか。また、各施設の広さや駐車場の台数などが記載されたパンフレットなどがあると、より各公民館の様子が見えてくると思います。最後に主催事業の利用人数に差がありますが、どのようなことが考えられますか。

伊藤館長 アンケートにつきましては、職員の対応について、4段階評価で3.7と高い評価をいただきました。また、部屋の備品や設備が良くなったと3.3の評価をいただきました。次に施設案内につきましては、次回、資料を用意いたします。最後に、緑区公民館の中でおゆみ野公民館につきましては、クラブ連絡協議会の組織が無いことから、文化祭を主催事業で行なっているため、主催事業の利用人数が多くなっています。

丸島委員 利用状況表が昨年度までと比べると良くなったと思います。主催事業、社会教育団体、地域団体、その他の4項目から利用人数の状況がよく分かります。実態把握するうえで良いと思います。また、男女比率も調査し、高齢者の男女比率を調査する事でより事業のあり方を見直せると思います。

伊藤館長 年間利用者数の世代別でも、男女比率は調査しています。  
2017年度の資料ですが、60歳以上の女性の利用は男性の2倍近くですが、65歳以上の高齢者では男性の利用率が、かなり女性に近づいています。

遠藤委員 60歳以上でも働ける環境が増えてきているので、より掘り下げないと実態把握するには難しいと思います。

牧野委員長 土気公民館の主催事業で利用者数が倍増した要因はなんですか。

諸木館長 土気ふれあいコンサートです。土気小学校を会場にして行い、約500人が参加していただきました。

- (1) 報告事項 イ 平成30年度千葉市緑区公民館事業報告について
- 安部委員 各公民館の和室はどのような利用方法が多いですか。
- 上村館長 茶道なども利用されますが、踊りやヨガなどのサークル団体が多いので、比較的利用率は高くなっています。
- 諸木館長 囲碁、将棋、琴、踊りなど昼間の利用が多くなっています。
- 笹本館長 高齢者の方からは、椅子を使用できない和室は敬遠されますが、小さいお子様のいるサークルやヨガサークルが和室を利用されます。
- 林副館長 着付け、踊り、ヨガ、地域や町内会の打ち合わせ、会合などに利用されています。
- 戎谷館長 活動出来る部屋数に限りがあり、3番目の希望としての利用になります。座椅子にも座ることが困難な利用者の方には講堂などの椅子を持ち込み対応しています。
- 伊藤館長 昨年度の稼働率では、おゆみ野公民館は夜間の利用率が31.7%と比較的高いと思いますが、全体的には夜間の利用率は昼間の利用に比べると低い状況です。
- 牧野委員長 意見として、畳の部屋が絶対に必要ということが無ければ、床の部屋に切り替えるという事も検討して良いのではないかと思います。
- (1) 報告事項 ウ 令和元年度千葉市緑区公民館事業計画について
- 木澤委員 高齢者教育だと思われる講座も、成人教育と表記させている館がありますが、資料としての統一はしないのですか。
- 林副館長 成人教育の中に高齢者も含まれています。今後、表記の統一については検討いたします。
- 丸島委員 高齢化が進んでいる現在、公民館の役割を考えると高齢者を対象にした講座をもっと増やし、公民館に足を運んでもらえる機会を増やしても良いと思う。
- 牧野委員長 対象の表記には、そのほか一般、市民、地域住民など様々あります。
- 土肥課長補佐 対象の表記の方法につきましては、千葉市の公民館全体で統一を検討いたします。また、高齢者対象に特化した講座についてのご意見につきましても現場と話し合い、検討いたします。
- 遠藤委員 それぞれの地域の置かれている環境が違い、公民館によって対象者を絞っているため、表記を全て統一というのは難しいところもあるかと思います。
- 牧野委員長 高齢者と言われる年代になる前から、公民館に行きたくなくなるような働きかけが重要だと思います。それが今後の課題であると思います。

(2) 協議事項 ア 令和2年度の事業計画について

伊藤館長 緑区内の公民館につきましては、千葉市及び社会福祉ボランティアセンター等との連携事業を強化していく方針です。1つの公民館に集中することがないように振り分け、できるだけ多くの連携事業を行っていきます。

牧野委員長 我々は、緑区の状況しか分からないので、他区の公民館で評判の良かった事なども披露してもらいたい。また、各公民館では、公民館だよりをどのように活用しているのかなど、資料と説明をお願いします。

伊藤館長 昨年度末から発行した公民館情報誌に各公民館の主催事業などの情報が掲載されています。

林副館長 公民館だよりには公民館の情報、サークル団体の紹介、主催事業の募集、文化祭の様子など公民館独自の活動について掲載しています。また、ホームページでも掲載しています。

牧野委員長 ホームページを見られる環境にどれくらいの人がいるかだと思います。ホームページだけではなく、チラシ等で来館者や地域住民に配布などしないのですか。

戎谷館長 公民館だよりの発行の形態は地域の状況によると思います。参考までに越智公民館では、越智小学校、大木戸小学校、必要に応じて越智中学校の生徒にも配布します。その他、地域自治体に回覧しています。それでも1,000部に満たない配布です。他の公民館によっては、約5,000部必要な館もあります。

牧野委員長 7月の市政だよりには、緑区は2講座しか掲載されていなかったのですが。

伊藤館長 地域の申込み者を優先するため、講座によって各公民館で判断し、市政だよりに掲載していない講座もあります。公民館情報誌には全て掲載しています。

牧野委員長 市政だよりを見て応募する方は多いですか。

伊藤館長 多いです。

笹本館長 ほかの公民館と同様に、公民館だよりには主に主催事業を掲載してします。また、今年から各サークルの紹介なども掲載しています。少年教育はチラシのみで募集していますので、学校公民館だより号外を作成し近隣3小学校全生徒に配布しています。

(2) 協議事項 イ 公民館の利用促進について

伊藤副委員長 誉田公民館の少年教育の募集は、以前は小谷小学校にも配布していたと思いますが、現在は配布していないのですか。

林副館長 現在は、誉田小学校と誉田東小学校の2校に配布しています。

伊藤副委員長 応募の状況はどうですか。

鈴木主事 朝早い時間から並ぶ方も多く、5講座のうち3講座は受付後、す

- 伊藤副委員長 ぐに定員に達しました。2講座も残りわずかという状況です。就学前の子育て世代が公民館の利用を考えていても、駐車場が少なく交通の便も悪いので、利用を躊躇してしまうとの声を聞きます。高齢者でも同じ問題があり、近所の人に送ってもらうなどしている方もいます。このことにより、社会福祉協議会が行う、いきいきサロンや子育てサロンの事業に参加される人が増えてきました。
- 丸島委員 先程、高齢者教育と言ったのは、「公民館として高齢者教育を位置づけてほしい」という意味で、高齢者以外は遠慮してほしいという意味ではありません。
- 牧野委員長 人の集まる場所を作るということを高齢者は求めています。主催事業やサークル活動を通し、人とのつながりができるからです。
- 諸木館長 部屋の稼働率に直接つながりませんが、ロビーを活用して子どもが、ぬり絵のできるスペースを設けたりしています。今の時期は、七夕の短冊に願い事を書いてもらったりしています。そのほか、サークル団体の作品を展示し、誰でも気軽に立ち寄れる公民館を目指しています。
- 土肥課長補佐 それぞれの地域によって問題点が違うかと思います。生涯学習振興課としては、それぞれの問題点を集約し、足りない所に情報を提供して、問題解決するために尽力し、事業を通じて地域の皆様に還元したいと考えています。

## (6) その他

問い合わせ先  
千葉市教育委員会生涯学習振興課  
TEL 043-245-5954